

渡島・檜山地方の気象

平成22年(2010年)のまとめ

函館海洋气象台

平成23年2月1日

◎ 年(1月～12月) 『高温・多雨・寡照』

気温：すべての観測点で平年より高く、函館市川汲・北斗・函館市美原・木古内・松前・江差では平年よりかなり高かった。

降水量：函館市美原・木古内・今金・上ノ国町石崎で平年並のほかは平年より多く、七飯町大沼・福島町千軒・江差ではかなり多かった。

日照時間：八雲町八雲・松前で平年並のほかは平年より少なく、函館市川汲・函館市美原・江差では平年よりかなり少なかった。

◎ 冬(平成21年12月～平成22年2月) 『並温・並雨(少雪)・並照』

この期間、冬型の気圧配置が強まり大荒れの天気で大雪の日もあったが、その後南よりの暖かい空気が入り高温となるなど、気温の変動が大きかった。

降雪の深さは函館市美原で平年より多く、長万部で平年並のほかは平年より少なく、七飯町大沼・福島町千軒・八雲町熊石では平年よりかなり少なかった。

◎ 春(3月～5月) 『低温・多雨・寡照』

この期間、天気は周期的に変わり、高気圧に覆われ晴れる日もあったが、低気圧や南下した寒気の影響を受け雨や曇りの日が多く、気温も低めに経過した。

気温はすべての観測点で平年より低く、八雲町八雲・松前・八雲町熊石・せたな町瀬棚・今金・厚沢部町鶉では平年よりかなり低かった。降水量は今金で平年よりかなり少なく、乙部町潮見で平年並のほかは平年より多く、長万部・八雲町八雲・函館市川汲・函館市美原・松前・七飯町大沼・福島町千軒・江差では平年よりかなり多かった。日照時間はすべての観測点で平年より少なく、函館市川汲・函館市美原・松前・厚沢部町鶉・江差では平年よりかなり少なかった。

◎ 夏(6月～8月) 『高温・多雨・並照』

この期間、太平洋高気圧の勢力が強くなり南よりの暖かい空気が頻りに流入した影響で、気温はかなり高く経過した。台風第4号や前線の影響で大雨になった日があり、降水量は平年より多かった。

気温はすべての観測点で平年よりかなり高かった。降水量は函館市川汲で平年より少なく、函館市美原・松前・上ノ国町石崎で平年並のほかは平年より多く、乙部町潮見では平年よりかなり多かった。

◎ 秋(9月～11月) 『高温・少雨・多照』

この期間、天気は周期的に変わり高気圧に覆われ晴れる日が多かったが、期間の始めは雷を伴い激しく雨が降った日もあり、期間の終わりには上空に寒気が入り強い冬型の気圧配置となり、雪の降った所があった。気温は期間の中頃まで南よりの暖かい空気の流入が続き、平年よりかなり高めに経過した。

気温はすべての観測点で平年より高く、函館市川汲・北斗・函館市美原・木古内・松前・八雲町熊石・せたな町瀬棚・江差では平年よりかなり高かった。降水量は乙部町潮見で平年より多く、松前・八雲町熊石・七飯町大沼・今金・厚沢部町鶉・江差・上ノ国町石崎で平年並のほかは、平年より少なかった。日照時間は函館市川汲・函館市美原で平年並、江差で平年より多いほかは、平年よりかなり多かった。

◎ 初冬(12月) 『高温・多雨(多雪)・寡照』

この期間、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雪または雨の日が多く、下旬は真冬並の寒気が入り強い冬型の気圧配置で大雪となった日もあった。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）における各種資料

○ 年統計値

	気温（℃）		降水量		日照時間	
	年平均	平年差	年合計 (mm)	平年比 (%)	年合計 (h)	平年比 (%)
函 館	9.9	+1.1 (かなり高い)	1189.0	102 (平年並)	1613.4	91 (かなり少ない)
江 差	10.7	+0.9 (かなり高い)	1463.5	124 (かなり多い)	1268.3	86 (かなり少ない)

○ 年統計値の順位更新表（第3位まで）

官署名	要素名	順位	観測した値		従来の順位の値 現在の極値		統計 開始年
			起日	起年月日			
函 館	日最低気温の高い方から	1	24.5℃	8月7日	24.5℃ 24.5℃	1924. 7. 21 2010. 8. 7	1872年
	月平均気温の高い方から	2	24.7℃	8月	24.4℃ 25.2℃	1999. 8 1876. 8	1872年
	日平均気温 25℃以上年間 日数	2	16日	2010年	15日 17日	1985 1999	1951年
	日最高気温 25℃以上年間 日数	1	75日	2010年	63日 75日	1999 2010	1931年
	日最高気温 30℃以上年間 日数	1	13日	2010年	13日 13日	1984 2010	1931年
	降雪の深さ寒候年合計	3	439cm	2010年	424cm 496cm	1975 1984	1954 寒候年*
江 差	日最大10分間降水量	2	20.5mm	9月6日	20.5mm 25.3mm	1990. 9. 4 1960. 7. 25	1941年
	月最大24時間降水量	1	184.0mm	8月12日	182.5mm 184.0mm	1995. 8. 20 2010. 8. 12	1971年
	日最低気温の高い方から	2	25.4℃	8月31日	25.3℃ 26.2℃	1983. 8. 16 1955. 8. 30	1941年
	月平均気温の高い方から	2	24.8℃	8月	24.8℃ 25.0℃	1999. 8 1985. 8	1941年
	年平均気温の高い方から	3	10.7℃	2010年	10.7℃ 11.2℃	1989 1990	1941年
	日平均気温 25℃以上年間 日数	2	20日	2010年	15日 21日	1994 1999	1951年
	日最高気温 25℃以上年間 日数	1	66日	2010年	66日 66日	1999 2010	1941年
	日最低気温 25℃以上年間 日数	1	2日	2010年	1日 2日	1994 2010	1941年

○ 2010年（1月～12月）の月別極値更新表

官署名	要素名	観測した極値		従来の極値		統計 開始年
			起日		起年月日	
函 館	1月における降雪の深さ月合計	156cm	1月	146cm	1998. 1	1953年
	2月における日最高気温の高い方から	13.6℃	25日	11.1℃	1992. 2. 29	1873年
	6月における日最高気温の高い方から	29.1℃	26日	29.1℃	1987. 6. 7	1873年
	6月における日最低気温の高い方から	20.2℃	28日	18.9℃	1958. 6. 28	1873年
	8月における日最低気温の高い方から	24.5℃	7日	24.4℃	2004. 8. 1	1872年
	9月における日最高気温の高い方から	31.9℃	1日	31.1℃	1922. 9. 4	1872年
	9月における日最低気温の高い方から	23.8℃	3日	23.4℃	1938. 9. 3	1872年
江 差	2月における日最高気温の高い方から	14.5℃	25日	12.2℃	1954. 2. 28	1941年
	8月における月最大24時間降水量	184.0mm	12日	182.5mm	1995. 8. 20	1971年
	9月における日最大10分間降水量	20.5mm	6日	20.5mm	1990. 9. 4	1941年
	9月における日最低気温の高い方から	24.8℃	5日	23.6℃	1954. 9. 15	1941年

○ さくらの開花・満開日

官署名	開 花			満 開		
	本年	平年（平年差）	前年（前年差）	本年	平年（平年差）	前年（前年差）
函 館	5.5	5.3（2日遅）	4.25（10日遅）	5.10	5.7（3日遅）	5.1（9日遅）

○ 2010年寒候期 ※（2009年秋～2010年春）季節現象の初終日 ×は統計資料なし。

官署名	雪		霜		結氷		積雪		長期積雪	
	初日	終日	初日	終日	初日	終日	初日	終日	初日	終日
函 館	11.2	4.23	10.12	4.25	10.31	4.25	11.3	4.18	12.14	3.19
江 差	11.2	4.15	×	×	×	×	×	×	×	×

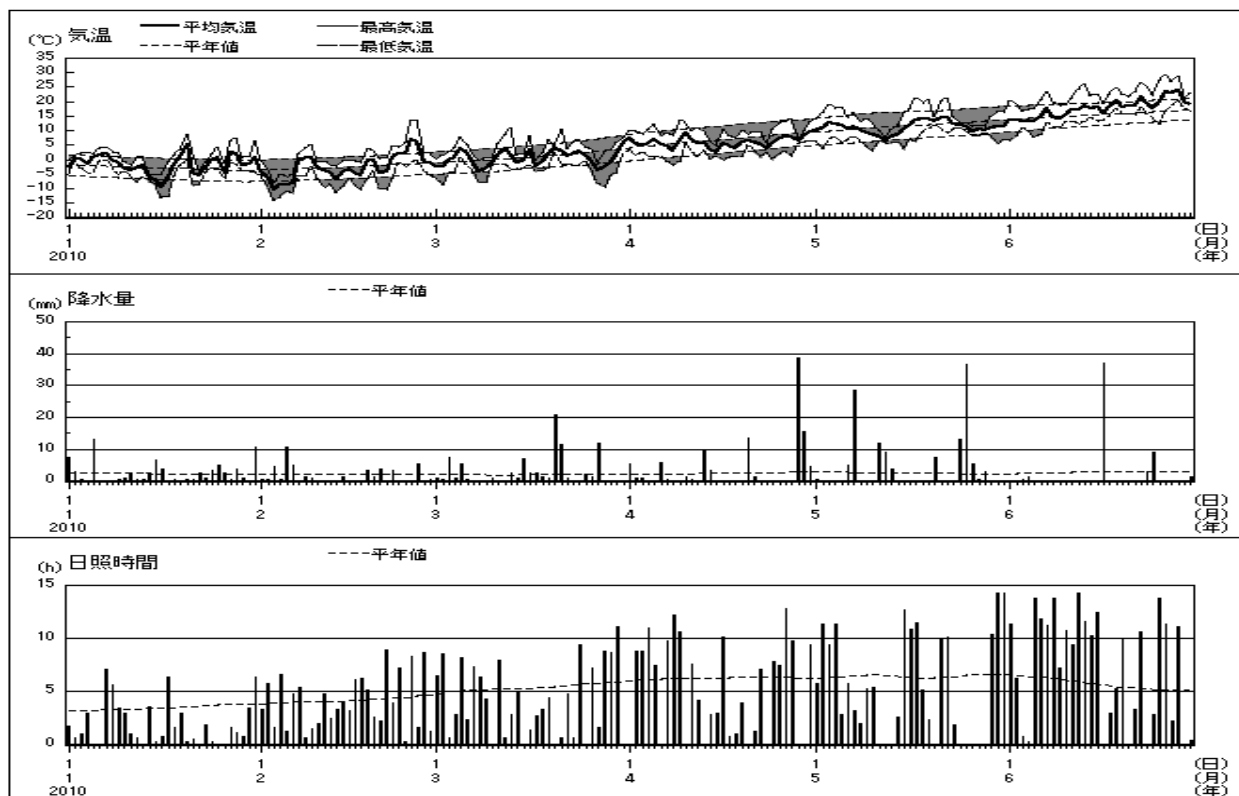
* 寒候年：降雪の深さや積雪の深さなど、主に冬季に観測する要素については年をまたいで統計し、その期間を寒候年という。

※ 寒候期：前年の秋頃から本年の春頃に至る期間をいう。

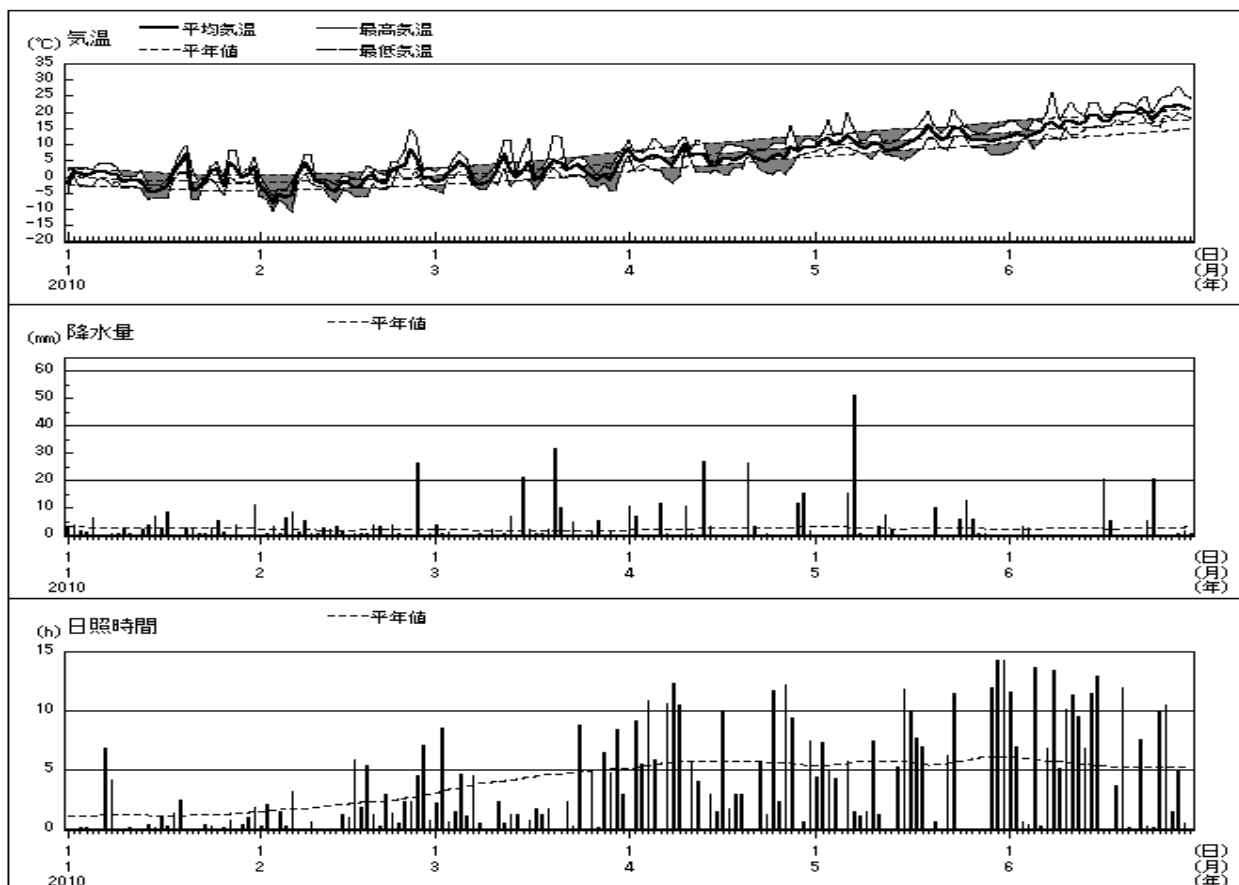
◎ 気象経過図（1月～6月）

地上気象：2010年1月1日-2010年6月30日

函館



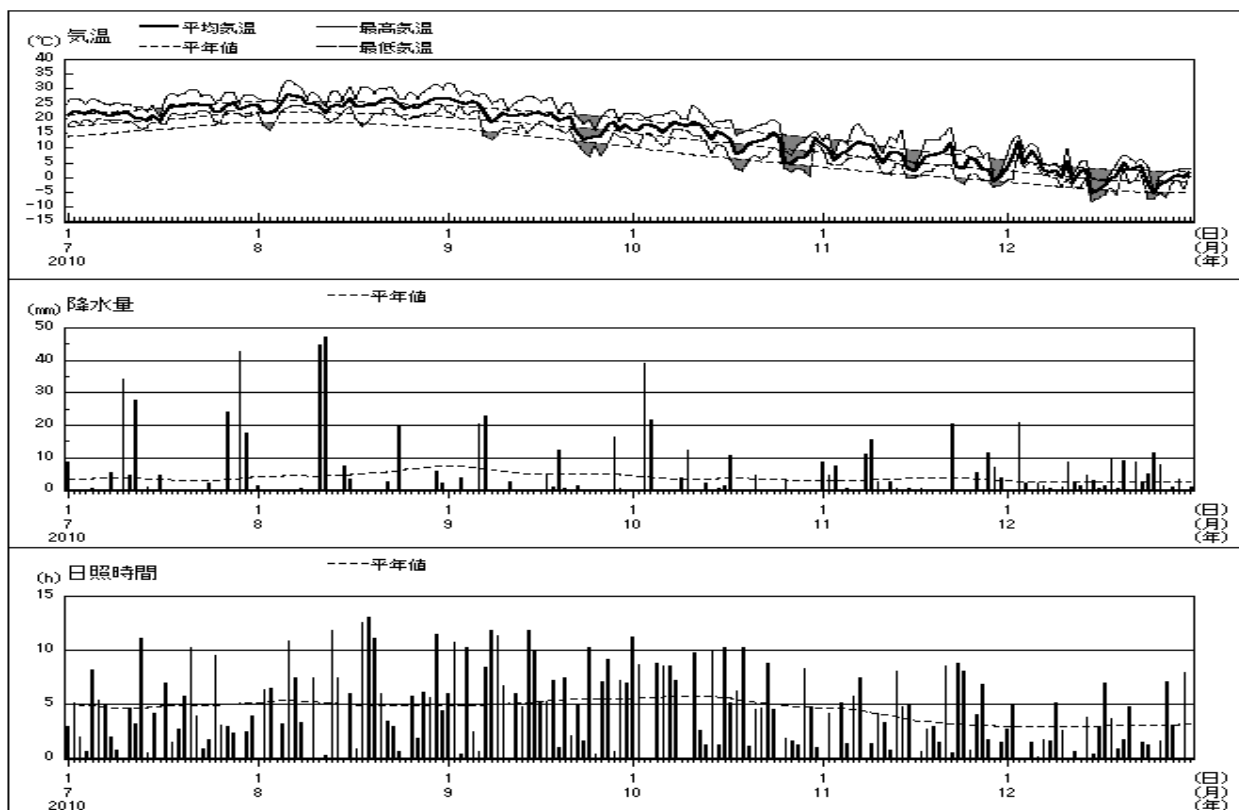
江差



◎ 気象経過図（7月～12月）

地上気象：2010年7月1日-2010年12月31日

函館



江差

